

第5回 南大沢保健福祉センター施設利用者説明会

日時 令和5年(2023年)10月5日(木) 午後3時～午後4時

場所 機能訓練室

参加者 施設利用者(浴室利用者を含む) 11名(男3・女8)

事務局 4名

事務局より説明会資料に沿って説明。(略)

【説明会の中で出た質問・意見】

(ご質問) 浴室を利用している者である。利用者が少ないというのは違うのではないか。コロナ禍前はたくさんの方がお風呂に入っていた。今は利用できる回数も少ない。お風呂に入っている他の高齢者の話を聞くと「一人で家にいても誰とも話さない。お風呂があるから交流できる。」と言っている。お風呂も沸かすことができず掃除もできない人。利用をセンターが締め付けていると感じる。八王子はお年寄りに対する支援がない。くつろげるものを作ってほしい。

案として、有料にして設備の修繕費に充てるというはどうか。

(回答) コロナ禍で施設利用の制限は全庁的に行って行っていました。コロナ禍の制限が終わってから、浴室利用者にアンケートを取った結果、入れる回数が少ないとしても男性の日と女性の日を分けた利用方法の希望が多かったことから、現行の男性の日と女性の日を分けた運用としております。また、保健福祉センターは原則無料の施設となっており、高齢者支援の施設となっております。

今後は、健康寿命延伸のための講座等で他の方と交流していただきたいと考えております。

(ご意見) 3日間参加しているが、「なんとかならないのか？」という話なのに、廃止の結論ありきになっている。何とか来年度まで決定を保留してほしい。そこからみなさんの意見を聞いて説明してほしい。

(ご質問) 浴室を利用していない者の意見だが、浴室を廃止して部屋が空くのは素晴らしいと思う。南大沢保健福祉センターは空き部屋の利用可能が少ない。浴室の代わりに空き部屋にしてほしい。

(回答) 浴室廃止の後に設けるのは事務室と相談室となっております。

現在の貸室は今後も続けてまいります。